

東北地方の2021年の平均気温は歴代1位タイの高温（速報）

2021年の東北地方の年平均気温は、平年より0.8℃高く、統計を開始した1946年以降、2020年、1990年と並び、最も高くなる見込みです。

2021年の東北地方の年平均気温は、平年より0.8℃高く、統計を開始した1946年以降、2020年、1990年と並び、最も高くなる見込みです。また、秋田、大船渡、小名浜の3地点で統計開始以降最も高い値を更新し、八戸、仙台、石巻、酒田の4地点で最も高い値と並ぶ見込みです。

気温が高くなった要因としては、自然変動により年間を通して暖かい空気に覆われやすかったことに加えて、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化の影響もあると考えられます。

平均気温は東北地方にある17地点の気象台と特別地域気象観測所の観測値から算出しています。

本資料は、12月20日までの観測データをもとに、速報としてまとめたものです。

詳しくは、下記URLより、「2021年（令和3年）の天候と台風のとまとめ（速報）」をご覧ください。

気象庁ホームページ

「2021年（令和3年）の天候と台風のとまとめ（速報）」

https://www.jma.go.jp/jma/press/2112/22a/press_2021matome.html

「年・季節・各月の天候」

<https://www.jma.go.jp/jma/press/tenko.html>



【年・季節・各月の天候】

問合せ先：仙台管区気象台気象防災部 地球環境・海洋課
担当：金濱・近藤 電話：022-297-8177